

JAPAN BOATSHOW 2020

INTERNATIONAL

海・ここが夢の入り口…

開催概要

- 【名称】** ジャパンインターナショナルボートショー2020
【主催】 一般社団法人 日本マリン事業協会
【会期】 2020年 3月5日(金)～8日(日) 4日間
【時間】 3月5日(金) 11:30開場 17:00閉場 パシフィック横浜(10:00～プレスアワー、11:45～開会セレモニー)
 3月6日(土) 10:00開場 17:00閉場
 3月7日(日) 10:00開場 19:00閉場 パシフィック横浜のみ19:00閉場、横浜ベイサイドマリーナ17:00閉場
 3月8日(月) 10:00開場 17:00閉場
【入場料】 一般(高校生以上)1,500円 2会場どちらにも入場できる共通券を発行。中学生以下は無料
 (パシフィック横浜会場併催イベント)中古艇フェア(NPO法人日本中古艇協会)
 ボート免許更新・失効再交付講習会((一財)日本海洋レジャー安全・振興協会)
【会場】 パシフィック横浜(屋内展示) <http://www.pacifico.co.jp/>
 横浜ベイサイドマリーナ(フローティング展示) <http://www.ybmarina.com/>
 ※2会場間のアクセスはシャトルバス(無料)・シャトルボート(有料)を運行予定

パシフィック横浜会場

〒220-0012
 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
 TEL: 045-221-2155
 URL: <http://www.pacifico.co.jp/>

最新のボートやヨットの展示、マリンライフを楽しむためのさまざまな情報を発信。幅広くマリンレジャーの魅力を伝えていきます。「海ゼミ」や楽しさ満載のマリン情報などを提供し、ご来場者のマリンライフを応援します。



横浜ベイサイドマリーナ会場

〒236-0007
 神奈川県横浜市金沢区白帆1番地
 TEL: 045-776-7590
 URL: <http://www.ybmarina.com/>

大型ボートやセーリングクルーザー(ヨット)を中心に約50隻を係留展示。海上に係留された展示艇に実際に乗り込むことができ(一部を除く)、ボートやヨットの臨場感が満喫できます。ボート、ヨットでの体験プログラムも実施します。



海・ここが夢の入り口…

JAPAN INTERNATIONAL BOAT SHOW 2020

出展のご案内

マリンレジャーの扉を開く ボートショー開催にむけて

今年で59回目を迎えるボートショーは「海・ここが夢の入り口」をテーマとして、来場者数5万人超のマリンファンの皆様へ上質な海の時間を提供します。

ぜひ皆様も私たちと共に日本のマリン文化を築き上げていきませんか。夢の入り口となるボートショーでマリンレジャーの素晴らしさを伝えるパートナーとして、皆様のご参加をお待ちしております。



【後援】(2019年実績)

国土交通省、海上保安庁、神奈川県、横浜市港湾局、アメリカ合衆国大使館商務部、駐日英国大使館国際通商部、一般社団法人横浜港振興協会、公益財団法人横浜観光コンベンションビューロー、横浜商工会議所、一般社団法人横浜みなとみらい21、NHK横浜放送局、神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)、FMヨコハマ、(株)織研新聞社

◆出展のお申込みから開催までの概要 *詳細は『出展要項・規則』をご精読ください。

2019年	10月25日(金)	第1次出展申込締切日(ボートショー運営デスク宛)
	11月11日(月)	出展説明会開催(パシフィック横浜にて)
	12月6日(金)	第2次出展申込締切日(ボートショー運営デスク宛)

ジャパンインターナショナルボートショー 2020 についてのお問い合わせ
 ボートショー運営デスク

〒104-0028 東京都中央区八重州2-10-12 国際興業第2ビル4F (一社)日本マリン事業協会内
 TEL: 03-5542-1205 FAX: 03-5542-1206 E-mail: boatshow@marine-jbia.or.jp

 (一社)日本マリン事業協会
 Japan Marine Industry Association

第59回 ジャパンインターナショナルボートショー2020

2020 3月/5(木)・6(金)・7(土)・8(日)

会場: パシフィック横浜/横浜ベイサイドマリーナ
 会場はともに神奈川県横浜市、アクセスなど詳細は最終ページをご参照ください

 (一社)日本マリン事業協会
 Japan Marine Industry Association
<http://www.marinw-jbia.or.jp>

写真は2019年のボートショーおよびイメージです。



JAPAN BOATSHOW 2020

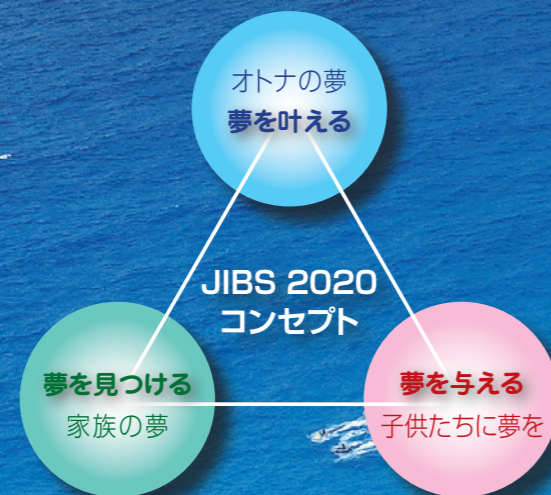
INTERNATIONAL

海・夢の入り口へ

さあ、始めようマリンレジャー

年々拡大するマリンレジャー市場におけるビジネスチャンス
ボートショーは富裕層を中心に5万人超の来場者を集めるビッグイベントです。

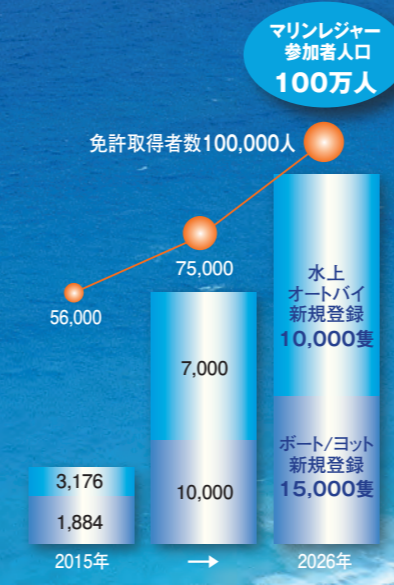
海・ここが夢の入り口…



2020年のボートショーは「海・ここが夢の入り口…」をテーマに掲げ、夢のあるマリンレジャーの楽しみ方やさまざまな遊びのスタイル、さらに普段の生活を豊かにするアイテムをご紹介しますと共に、これからマリンレジャーを始める方や興味をお持ちの方に対して、来場促進に繋がるさまざまなオリジナルコンテンツを準備しています。

Marine Vision 2026

日本マリン事業協会では「家族で気軽に楽しめるマリンレジャー」をスローガンに掲げて、ボート免許取得者レンタルボート利用者等を含めて、ボートレジャーへの参加人口を倍増させ、2026年にはマリン人口100万人の達成を目指して活動を展開しています。



キッズプログラム

子供たちの夢のきっかけとなる各種マリンプログラムを用意。ファミリーでも楽しめるボートショーを展開し、幅広い集客を行います。



マリンライフスタイル

マリンライフを豊かにするアパレルやコスメから時計、自動車まで豊かな時間を演出するアイテムを取り揃え、来場者の滞留時間を延ばします。



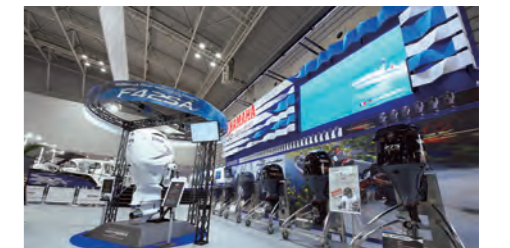
海ゼミ

マリンの関心層からベテランオーナーまで。ボートショーオリジナルプログラムの「海ゼミ」では、エキスパートの講師を招いたスペシャル講座「海ゼミ」を会期中毎日開催します。

会場

パシフィコ横浜会場 ベイサイドマリーナ会場

ボートショーのメイン会場となるパシフィコ横浜会場では、各社最新モデルの展示、セミナー、ステージプログラムなど、さまざまなマリン情報を発信していきます。また、保管隻数1,500隻を誇る国内最大のマリーナ「横浜ベイサイドマリーナ」では、50隻程度の大型艇の展示スペースの他、陸上ブース、体験乗船会等を行います。



シャトルポート&バス

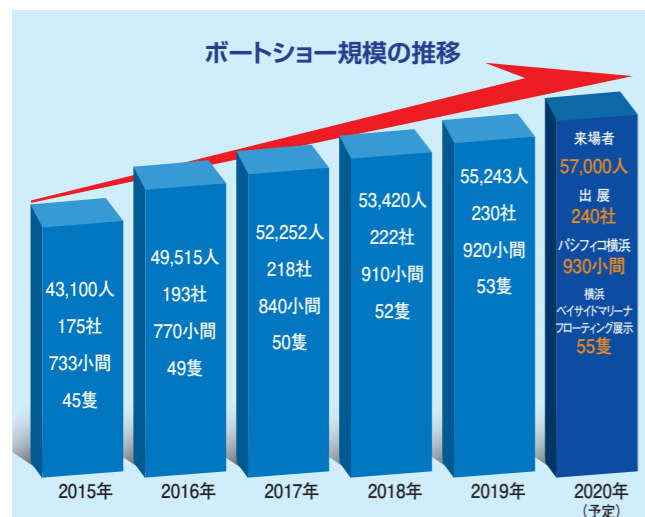
パシフィコ横浜と横浜ベイサイドマリーナの両会場は無料のシャトルバスとシャトルポート(有料)での移動が可能です。



写真は2019年のボートショーおよびイメージです。

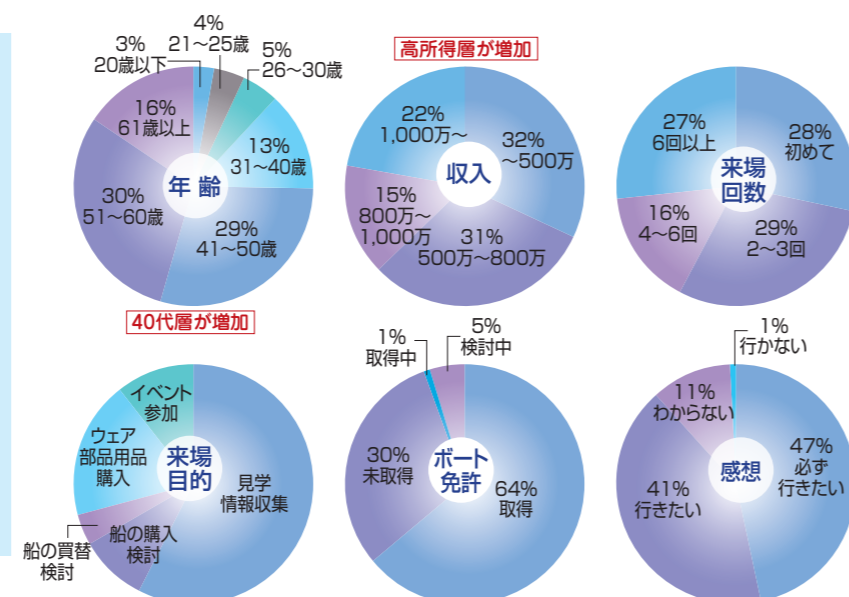
ボートショー来場者数

2017年に来場者数5万人を突破してから昨年までは5万人台で推移。マリンシーズンを先取るイベントとして定着しています。



ボートショー来場者データ

2019年のボートショー会期中にパシフィコ横浜、横浜ベイサイドマリーナの2会場を口にて実施したアンケートの結果です。



出展のご検討をしっかりとサポートします

「出展したいけど初めてなので不安」という企業・団体の皆様をサポートする「ボートショー運営デスク」を開設しています。皆様の成果に結びつくように出展の手続きから展示ブースの構成・造作まで、わかりやすくサポートします。ぜひお問い合わせください。

【ボートショー運営デスク】

TEL : 03-5542-1205 E-mail: boatshow@marine-jbia.or.jp